



2 0 2 5 年 1 1 月 1 4 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

榛葉賀津也参議院議員

予算委員会で「貨物鉄道の重要性」について質疑！



国民民主党・新緑風会
榛葉賀津也

11月12日、参議院予算委員会において、JR連合国会議員懇談会の会長を務め、本年7月の参議院選挙でも再選を果たした榛葉賀津也議員（国民民主党幹事長）は「貨物鉄道の重要性」について質疑を行った。

榛葉議員は、小泉進次郎防衛大臣に対し、国防予算に占める公共インフラ整備費に、「鉄道」が計上されていないとの回答を引き出したうえで、海外では有事の際に貨物鉄道が活用されていることに言及し、「日本においても鉄道を防衛に関連した重要なインフラと位置付けるべき」「有事の際に北海道から南西に物を運ぶときに、車両や船だけでなく貨物というのは極めて重要である。貨物鉄道をしっかり有効活用するべき」という旨を指摘した。

防衛省、鉄道活用も含めた選択肢の検討を明言



防衛大臣
小泉進次郎

これに対し、小泉防衛大臣は、「鉄道活用という面も含め、戦略三文書の改定の様々な議論の中で、日本の防衛力整備、日本の治安、また平和、そして日本の領土・領海・領空を守るためにいかなる構えが必要か、そういった観点からあらゆる選択肢を検討していきたい」旨の答弁をした。

その後さらに榛葉議員は、「我が国の鉄道予算は1000億円で、道路予算の2兆円と比較して、20分の1。もっと鉄道を大事にしてほしい」旨を発意し、JR連合がこれまでも内外に発信してきた課題認識を広く共有した。